

語数: 85語 目標時間: 15分 文の形: 過去形(1年のまとめ) ねらい: 時間をさかのぼる文を読む

 **場面** 卒業する3年生が、後輩へのメッセージ集に「1年生だったころ」の思い出を書いてくれました。中1精読ラダー最終レベル——過去と今を行き来しながら読みます。

 **精読とは** 速く読む練習とは反対に、1文ずつ「だれが・どうする・なぜ」まで説明できるように読みます。辞書を使ってOK。

①②…は文の番号です。

読 先輩からのメッセージです。

- ①Three years ago, I was a quiet first-year student.
②I didn't like English because I couldn't remember words.
③One day, our teacher played an English song in class.
④I loved the melody, so I listened to it every night and wrote the words in my notebook.
⑤Two months later, I sang it at the class party. ⑥Everyone clapped!
⑦That small step changed me. ⑧Now I want to study English abroad.
⑨Your small step is waiting somewhere, too. ⑩Please find it — and enjoy your three years!

 clap=拍手する abroad=海外で

問 設問(10点満点) 記号は()に、書く問題は下の線に。

(1)	文⑦のThat small stepは何を指していますか。日本語で書こう。	2点
(2)	「英語が好きでなかった理由」がわかる文はどれ？ 番号で答えよう。	2点
(3)	文④の内容に合うのはどれ？ ア. メロディーが好きで毎晩聞き、歌詞をノートに書いた。イ. 歌が難しくて毎晩練習をやめた。ウ. 先生に毎晩ノートを見せた。	2点 ()
(4)	文③の主語と動詞を英語のまま抜き出そう。	2点
(5)	先輩が後輩に伝えたいことを、⑨⑩を手がかりに日本語で書こう。	2点

答

解答と許容範囲

(1)	英語の歌を毎晩聞いて歌詞をノートに書き、クラス会で歌ったこと。	④⑤のできごとをまとめて指す。指示語は1文より大きい内容も指せる。
(2)	②	because I couldn't remember words。becauseの後ろが理由。
(3)	ア	loved→so→listened and wrote。soの前後で理由と行動。
(4)	主語: our teacher 動詞: played	playedのedが過去のサイン。One dayから物語が動き出す。
(5)	例: 自分を変える小さな一歩がきつとあるから、それを見つけて3年間を楽しんでほしい。	Your small step is waiting+Please find it。②～⑦の実体験がメッセージの根拠になっている。

訳

全文訳(自分の読みと照らし合わせよう)

①3年前、わたしは物静かな1年生でした。②単語が覚えられなくて、英語が好きではありませんでした。③ある日、先生が授業で英語の歌をかけました。④メロディーが大好きになって、毎晩それを聞いて、歌詞をノートに書きました。⑤2か月後、クラス会でその歌を歌いました。⑥みんなが拍手をしてくれました！ ⑦その小さな一歩がわたしを変えました。⑧今は海外で英語を勉強したいと思っています。⑨あなたの「小さな一歩」も、どこかで待っています。⑩それを見つけて——3年間を楽しんでください！

☆じっくり読みのコツ Level 10 過去形(was / didn't / played / sang)と今(Now I want)を行き来する文章は、「いつの話か」を段落ごとにラベルづけしながら読む。Three years ago→One day→Two months later→Now——時間ことばの階段を登れたら、中1精読は卒業！

■ 記録しよう 得点___／10 → 8点以上なら次のLevel 10へ。7点以下なら、全文訳を見ながら本文をもう一度読み、(5)の答えを書き直してから次へ。